

1. 件名：東海再処理施設の廃止措置計画に係る面談
2. 日時：令和5年2月22日（水）16時00分～16時45分
3. 場所：原子力規制庁10階会議室 ※一部出席者はTV会議にて実施
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部
審査グループ 研究炉等審査部門
細野安全管理調査官、上野管理官補佐、加藤原子力規制専門員
検査グループ 核燃料施設等監視部門
栗崎企画調査官、石井主任監視指導官
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
安全・核セキュリティ統括本部 安全管理部 施設保安管理課 マネージャー 他1名
再処理廃止措置技術開発センター 副センター長 他7名
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料
資料1 東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告
資料2 再処理施設の廃止措置計画に係る軽微な変更について
資料3 東海再処理施設の廃止措置等に係る面談スケジュール（案）

| 時間 | 自動文字起こし結果 |
|---------|--|
| 0:00:00 | 原子力規制庁の加藤です。それでは本日の面談、早速ですが始めさせていただきます。 |
| 0:00:07 | 事前にお送りいただきました資料に基づきましてまずは、TVFにおける固化処理状況についてご説明をお願いいたします。 |
| 0:00:17 | はい原子力モリカワです。それでは9月国家の進捗状況についてご報告させていただきます。 |
| 0:00:27 | まずBの状況です。こちら3号炉への更新の準備作業ということで解体場の方の解体作業を行っているところです。現在解体場のMSマニピュレーター |
| 0:00:42 | こちらの方の整備を行っているところです。整備が終わりましたら、残留ガラス除去装置ですね2基、 |
| 0:00:51 | これの切断作業に移りまして6月頃までに実施するというところで計画を進めております。 |
| 0:01:01 | また先週の最初の通り解体作業と並行して実施する高経年化対策のうちの両型マニピュレーターのコードリールの交換ですね。 |
| 0:01:12 | こちらの方を合同での交換作業の方を継続しているところでございます。 |
| 0:01:17 | 続きまして原因調査につきましては残留産業の影響ということで、少し原因の方、考えておりまして、この影響についてコールドモックアップ溶融炉をでの調査、レンガの切り出し等の調査、 |
| 0:01:35 | あとは便器炉で実際にその簿記開発をレンガの表面に加熱して行うような傾斜面のガラス量試験等、 |
| 0:01:46 | 試験編の製作分析観察、こういうのを引き続き行っているところでこれらの結果を含めて、 |
| 0:01:54 | 現地調査の方をまとめていきたいというふうに考えております。 |
| 0:01:59 | 3号炉の製作状況につきましては、3月に預かりと試験を今行うことで進めておりましてちょうど溶融炉内へのガラスカレットの投入は、 |
| 0:02:12 | 昨日、行っております。引き続き関係するところの点検等を行った上で、開発課として臨んでいきたいというふうに考えております。 |
| 0:02:24 | 現状の進捗状況は以上となります。 |
| 0:02:30 | はい、原子力規制庁の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして原子力規制庁側から質問コメント等ありましたらお願いします。特に僕ありません。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:02:44 | よろしいでしょうか。各管理部の方から何か、すみません、イシイからちょっと1個だけお願いします。 |
| 0:02:53 | ガラスカレットの投入は、あれですか一応、そもそも試験予定数量通りもうすでに終わっているという理解でよろしいですか後はだからもう、 |
| 0:03:03 | すべての準備が終わって5すれば、実際に試験が開始できるという状況になっているという理解でよろしいでしょうか。 |
| 0:03:12 | 守川です。ガラスカレットの必要な投入は済んでます。あと若干まだちょっと付帯関係の設備の方の点検ですね、そこら辺を行ってありましてそれが、 |
| 0:03:26 | 済み次第から使いと試験に移っていくってことで一応計画通り作業の方は進捗してる状況でございます。以上です。 |
| 0:03:37 | はい、ありがとうございました。 |
| 0:03:42 | 継承規制庁カトウですかよろしいでしょうか。 |
| 0:03:47 | はい、江藤吉井様ですので、じゃあ、次の内容に移っていきたいと思います。 |
| 0:03:54 | 次ですね資料の1、東海再処理施設の廃止措置の進捗状況報告ということで、これ前回、先週の面談の指摘を踏まえた、 |
| 0:04:06 | 修正さしていただいたものだと思いますので、修正箇所について中心にご説明をお願いいたします。 |
| 0:04:16 | はい原子力機構の三浦です。資料1の東海再処理施設の廃止措置の進捗状況の報告について、先週の面談から変更箇所を中心に説明させていただきたいと思います。 |
| 0:04:27 | まず初めに控えよう表紙の概要についてですがこちらについては変更は特にございませぬ。 |
| 0:04:33 | 続きまして通しの3ページになります本文のところになりますがこちらにつきましても、変更の箇所は特にございませぬ。 |
| 0:04:42 | 一つ提示飛びましてページ7ページ別紙という表題が打たれているところがありますがこちらから変更箇所を説明させていただきます文章になりました文章の変更箇所についてはアンダーラインで、 |
| 0:04:56 | 表記しておりますまた図写真について変更がある箇所については一見斜線で変更させていただいてます。 |
| 0:05:04 | では変更内容について簡単に説明させていただきます通しの8ページになります。 |
| 0:05:10 | 一覧のまとめ表アジアン票になっておりましてこちらの方について何点か記載を見直しているところになっております。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:05:17 | まず初めに一番下のところになるんですがマルバツ三角の評価の反映について記載を見直しているところには、三角のトップの端部について1点ございます。 |
| 0:05:28 | まず3角のところなんです。布田加来のところに向けた対策を講じているものというのとバツに関しては対策を講じたとしても、全体実施項目全体に課題が発生するものというような記載をしていましたが、 |
| 0:05:41 | 今回は前回のコメン先週のコメントを踏まえまして、記載を見直しまして課題三角に関しては課題解決に向けた取り組みを行っており、 |
| 0:05:52 | 解決の見通しがあるもの、二つについては課題解決の見通せられていないものというような記載にしております。 |
| 0:06:00 | これに関連しましてまた変更箇所としまして、評価のところ三角丸以外の評価のところに対しては、米印をつけて評価の考え方を、 |
| 0:06:13 | 今後の見通しと課題等のところに記載しているような関係にしております。 |
| 0:06:18 | 上から※1と記載されている差額、設備故障への対応遅延リスク対策というところで、こちらについては龍ヶ檀尾ITVカメラの映像不良が発生過去1.5日遅延ということで発生しましたこれに関して※1ということで、 |
| 0:06:33 | 現地に想定される設備故障等の対応については、予備品を準備して3カ年で復旧できる改善することで課題解決を図ることから三角としたというような形で評価の考え方を記載しているところになっております。 |
| 0:06:47 | 続きまして今年の2のところになります淡路TVF関連でして、ガラス固化機になりますエネルギーの製造、 |
| 0:06:58 | 60本のガラス固化体の製造に対して25年の制度をもって終了ということで、こちらについては今回の判例の考え方に合わせまして前へ先週でした月の評価だったところを三角としております。 |
| 0:07:09 | また米印のところは※2として参画の考え方について記載しておりまして今回の運転では、予想よりも少ない製造本数で白金族元素の太田井関石毛、堆積管理指標まで低下し、 |
| 0:07:20 | 運転を終了して運転を終了しました。ガラス固化を最短で進めることに対して |
| 0:07:27 | 溶融炉の緑は使用せず、3号溶融炉への更新を前倒し、令和6年度末から熱上げを開始目指すことで、課題解決を図ることから三角としたというような考え方を記載してます。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:07:41 | また全体の見直しについても大きな形で記載しております。外発高校の全体計画については3号溶融炉の作動試験結果及び運転状況を、 |
| 0:07:52 | 運転状況を踏まえ予見性の高い計画として、令和7年度に示すというこれまでご説明させていただいた記載をなお書きで記載しているというふうになっております。 |
| 0:08:02 | 続きまして新規制基準を踏まえた安全対策のところの岡片括弧3はTVFの地震津波対策以外の対策ということでこちらの方については※3を入れております。 |
| 0:08:15 | この3についてははTVFの地震津波対策以外の対策の一部の工事では資材の長の許可等により等の影響により、 |
| 0:08:25 | 完了時期が6年度にずれ込むリスクがあるものを令和5年度末の工事管理に対し、可能な限り早期の工事管理を目指し、引き続き対応を進めることで、 |
| 0:08:35 | 課題解決を図ることから三角としたということで記載が幼児と前回と同じなのですがその参画の考え方の記載の構造に合わせて表現を見直しているところになっております。 |
| 0:08:48 | 続きまして工程洗浄の方(2)エブリ液の取り出し、こちらについては0本取り扱え作業主幹様に対して、 |
| 0:08:57 | 令和5年3月取出し開始ということで三角としておりましてこちら※4で、三角の大岡の方について記載しているところになってます。記載ない当事者は先週と同じになってまして、 |
| 0:09:10 | 菖蒲燃料のせん断粉末の取り出し時期における濃縮ウラン5階層のトラブル設定後の気密確認であったりや報 |
| 0:09:17 | 堀井沖の層厚再実施双方向性の実施時期の調整等により影響領域の取り出し期間に変更があった面を、浦上ミウラ粉末の取り出しを含めた工程洗浄全体の完了を令和5年ぐらいに実施することをし、実施し、 |
| 0:09:34 | 課題解決を図ることから三角としましたと。 |
| 0:09:37 | いう記載をしております。 |
| 0:09:39 | 続きまして、(4)のLWTF運転開始に向けた取り組みということで、片括弧1のセメント固化設備硝酸今回設備に係る試験データの拡充なんがAにあります陸上参考解析に係る試験ループのこちらについては、 |
| 0:09:54 | 年度内にセメント固化設備に係る実規模混練式の試験完了及び、硝酸本体設備小峯主務審美映写設備の実証プラント規模試験装置の製作設置完了ということで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:10:07 | その目標に対して 07 年度の実績として、セメント固化設備に係る実規模の試験については完了しています。一方で硝酸近藤他設備に係る実証プラント規模試験装置の |
| 0:10:18 | 試験場所に関する検討を実施しており、これは研究を実施しているところでして、これについて三角ということで※5 を入れております。 |
| 0:10:26 | 今後のところにつきましては土岐さ参画の考え方を記載しております、実証プラント規模試験装置の製作設置についてはガラス固化運転及び安全対策等の取り組みを優先したため、 |
| 0:10:39 | 例年議案製作うせっち管理には至らなかったものの、令和 5 年土居県に試験設備の製作設置及び辞職願時の試験を進めることで、 |
| 0:10:49 | ての、低放射性濃縮廃液の貯蔵容量を超えることなく、L W T F の運転を開始できる見通しであることから三国というような考え方を記載しているところになってます。 |
| 0:10:59 | 最後に記載の適正化と表現、表現の見直しということでアンダーラインが書いてありまして例えば片括弧 1 のごめんなさい、(1) の方 (6) であったりとか (3) の高久一井さんの前週はこういったところ月番号比べていなかったのを記載を適正化しているところになってます。 |
| 0:11:19 | またバランス区間に関してその他、S O A その他に溶融炉の個人運転を必要とする不具合事象発生なしというような記載をしてみましたら表現的にはその他その他のというような、 |
| 0:11:32 | 形でちょっと適正化を図っているというようなところを変更しているところになってます。一覧表については以上になりまして続きましてそのあとのパワーポイントパークの概要説明資料になります。ページが飛びまして、 |
| 0:11:49 | 15 ページになります。5 ページ (2) -3、主排気塔の耐震補強工事になります。こちらの右側、右側の写真のところに青の一点鎖線で囲っておりまして、これ前回の令和 2 年 12 月の写真を |
| 0:12:05 | 使用していたのですが今回最新の写真ということで令和 5 年 2 月の写真を採用させていただいております。 |
| 0:12:13 | 続きまして、またちょっとページを飛びまして、またページ数 19 ページになります。これもまた (2) の半分の 7、事故対処設備保管場所を加古地盤改良工事という |
| 0:12:26 | スライドになりますがこちらの右側の写真二つが一点鎖線で囲われておりましてこれも前回令和 4 年 12 月の写真を採用していましたが、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:12:38 | 最新の写真ということで、令和5年1月の写真に変更しているところになっております。 |
| 0:12:44 | 続きましてページの方に通しの22ページになります。とか、片方の中は竜巻対策、竜巻防護対策工事ということでこれはこのスライド自体を新たに追加しております、 |
| 0:12:59 | 作業を2月から2月14日より竜巻対策の設置工事開始しましたのでスライドを追加しているところになっております。 |
| 0:13:08 | ページ、次、飛びましてIIは通しの27ページになります。 |
| 0:13:14 | 4、片田両括弧4の-1LWTFのセメント固化硝酸分解設備に係る試験データの拡充等ということで、スケジュール表自体は前回と同じになっているのですが青の一点鎖線で囲われている、 |
| 0:13:31 | 米印の記載について、一覧表の記載を合わせて適正化を図っているところになっております。 |
| 0:13:37 | 変更箇所としては以上になっておりますこちらの資料1に関する説明は以上になります。 |
| 0:13:44 | 原子炉規制庁の加藤です。ご説明ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、質問コメント等ありましたらお願いします。 |
| 0:13:55 | 写真と上手いよ。 |
| 0:13:59 | 写真撮って、まずグレード。 |
| 0:14:08 | 各個別のスライドについてはねほぼ文句ない。 |
| 0:14:12 | 写真から構成からすばらしいと思いますよ。 |
| 0:14:19 | マルバツ3回目。 |
| 0:14:22 | ふやしませんかバツを、 |
| 0:14:24 | みんな、みんな三角なんてさ、みんな、みんなこんなこんななっちゃうよこんなデコミッションつけて、3ヶ月やったらみんな三角なっちゃうんだよ。 |
| 0:14:34 | じゃLWTF何やって売ったら何もやってねえんだよな外見。 |
| 0:14:40 | それからだってそうだしさ、結局60分やりますって25年しか達成できませんでしたってそれを三角にするんですかっていうのもあるしさ。 |
| 0:14:50 | 何かニュートラルにさ、フラットにさ、外から見た人もなんか、 |
| 0:14:56 | 見た目やからこれ資料見た目だから、もうできなかつたらできてないと、だけど、こんな頑張り来年度するんだって感じの方の前の方に向けたシフトをさ。 |
| 0:15:09 | ガンガンやってた方がいいと思うし、資料もう、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:15:14 | A3の資料なんかさ、例えばもう、 |
| 0:15:19 | 今後の見通し課題なんていうのはさ、今年度できなかったことをもうできるだけまいてやりますよみたいなのを考え書きちゃうとかね、嘘でこう、 |
| 0:15:33 | なんかそういう中で、間違きいた資料になってないよ、何かだからねえ。何かこう、7ページいっちゃえば8ページを敷いて欲しいこんな感じの資料のまとめ方でいいんだけど、何かね。 |
| 0:15:47 | 惜しいだよなんかこういうところがなぜカクサケンなんだよまだ。 |
| 0:15:55 | 原子力機構の峯村です等は廃止をしましたこちらの記載についてもう一度見直して記載を適正化したいと思います。以上です。 |
| 0:16:05 | ちょっと、 |
| 0:16:06 | 属さ、どういうふうになるか、どういうふうに、 |
| 0:16:10 | 感覚でいこうよ。 |
| 0:16:12 | もうちょっとなんか外から見られてるっていう感じでさ、ちょっとやればいいんじゃないかな。逆にできてないのはできてないんですよ。だけどいずれできるんだから、いずれやらなきゃいけないってわかってるわけですよ。 |
| 0:16:26 | それが列挙されてるだけでもすばらしいと思うし、それがどう、令和5年と6年度に改善していくのかわちゅうのをみんなでみんな楽しみにさせればいいんですよ。 |
| 0:16:37 | 別に今×でもいいんです×だよ。 |
| 0:16:41 | 楽しみにすればいいですか楽しみ、こうやってこんなことやりますそんな事やりますこんなことやりますあんなこともやります。はい。 |
| 0:16:49 | それでも0に、もう1回早く0にするかですよねっていうのをね、どんどんやっていかないと、なんか楽しくないですね、資料は、何かわくわくする資料に生じるワクワクする資料。 |
| 0:17:06 | 小船委員。どうぞ。中矢です。はい、承知しました。ご指摘かと思えますけれども、 |
| 0:17:16 | もう余りにはまだ入りすぎてる感じがあるので、ちょっともう少しアピールできるようなところをしっかりと、ちょっと検討したいと思います。そう。最近の中で、推進する国内のなんか、 |
| 0:17:30 | これちょっと何かアグレッシブなやつはうれしくないです。 |
| 0:17:36 | はい。はい、ご指摘の趣旨を理解しましたので、ちょっと見直させていただきます。いいよねイメージ発注で理解してくれるからいいよね楽だよね。 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:17:47 | 以上です。 |
| 0:17:55 | 規制庁加藤です他よろしいでしょうか。 |
| 0:18:07 | 大仲さんしゃべっちゃったら、もうちょっと細かいの詰めてるじゃん。 |
| 0:18:12 | 規制庁加藤ですちょっと先ほどの補ホソノもう指摘で、一応、すべてではあるんですけども、ちょっと細かいところでやっぱりセメントとかL W T F |
| 0:18:24 | のところなんですけど、これやっぱりですね令和5年度のあれは、4年度の |
| 0:18:31 | もう計画のところには、設置完了というふうに書いてあるのに、 |
| 0:18:37 | 時計カクウ |
| 0:18:39 | 来年度の計画見ると、詳細設計の継続になってて、交代してるんですね。で、 |
| 0:18:47 | 後ろの方のワポの資料とか見ると、 |
| 0:18:54 | 馬場首藤とかの一番右の |
| 0:18:56 | 内容を見ると、製作完了には至らなかったけれども、 |
| 0:19:03 | 問題、何ていうかねL W T Fの運転開始できる見通しであるみたいなこと書いてあるんですけど、これ全然、何ていうかね、昨年度の計画が全然できてなくて、 |
| 0:19:14 | 来年度の計画が後退してるのに、見通しはありますって言われても、説得力がないので、ちょっとそこは記載を見直していただければというふうに思います。いや、番地だよなやっぱり感じ。 |
| 0:19:30 | 上場機構ミウラです。はいちょっと記載について適正化したいと思います。衛藤。 |
| 0:19:37 | 低放射性濃縮廃液の貯蔵裕度を考慮してL W T Fの運転開始ができる見通しというところで記載しているところですがちょっとやっぱりその関係性も含めた関係性を含めて適正化を図っていきたいと思います。以上です。 |
| 0:19:51 | 難しくしゃべって説明を聞かないと、三角にならないと多分駄目だよ。 |
| 0:19:59 | だから注釈で難しく小難しく書いて、これだから三角なんですっていう多分資料だと多分駄目だと思うんでできてないのはできてないで×でいいのよ。要はサ本先だから、 |
| 0:20:11 | できてないのわかってる方が大事なんで、 |
| 0:20:14 | その先を見据えて何やってるかっていうのをちゃんと説明するようにすれば、僕らの的には0なんですよ。 |
| 0:20:23 | 天羽岡崎に任せていいじゃないですかって話になるんで、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:20:32 | だからカツソッキュウがニュートラルであればあるほど、いや僕らからコミットできないような評価をしてくれればいいわけです。逆に僕らがだからこう、 |
| 0:20:42 | 僕は、 |
| 0:20:43 | 要は自己評価をして欲しいわけですね、自己評価をして欲しいわけです。 |
| 0:20:48 | だから、つついSとかAつけたくなるんだけど、そこはあえてBとかCとか増えてくれっちゃう話ですわ。独法の評価でいうところのね。 |
| 0:20:57 | あえてそういうところの穴を作っておいてくれちゃうことですよ。 |
| 0:21:04 | 保証機構ミウラズはい。はい。承知いたしました |
| 0:21:08 | はい記載を適正化したいと思いますありがとうございます。 |
| 0:21:16 | 規制庁加藤です。ごめんなさい。すいません。 |
| 0:21:21 | ちょっと三角対応指数だったかなってことありますのでちょっとニュートラルに評価した上で混合のところ、なるべく前向き感が出せるように。そうです。 |
| 0:21:35 | と思います。ちょっとあとその際にちょっと理想数の関係でその5年度にどこまで、3日に出せるか。 |
| 0:21:43 | そういうのもちょっとそこもなるべくちょっと努力した上でちょっと場合によっては5年度だけではなくてその先も含めて前向きに取り組んでいる。 |
| 0:21:51 | 形を表現したいと思います。はい。 |
| 0:21:58 | 以上です。 |
| 0:22:01 | はい。規制庁加藤ですよろしく申し上げます。他、規制庁側から何かありますでしょうか。 |
| 0:22:08 | ありません。 |
| 0:22:12 | 何かありますでしょうか。 |
| 0:22:14 | カッカン部分の方から大丈夫です。はい。規制庁加藤ですありがとうございます。それでは資料の修正の方よろしく申し上げます。続きまして、 |
| 0:22:27 | 資料の2のご説明をお願いいたします。 |
| 0:22:33 | はい、原子力堀川です。資料2ということで通しの35ページからになります。排出計画に係るKB変更ということで、 |
| 0:22:46 | 今概要に書いておりますがこれは令和3年6月29日付で申請して、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:22:56 | 8月に一旦補正で10月1日付けで認可を受けたもので低角配管のサポート追加耐震補強工事、あれ、それと |
| 0:23:10 | 竜巻対策工事ですね、今ちょうど工事飯尾を実施しているというところで、その工事を実施しているところで、 |
| 0:23:19 | 一部排泄計画の記載に誤記があることが判明したため、修正をさせていただきたいということです。 |
| 0:23:28 | この誤記の修正にあたっては認可を受けた埋設計画の安全評価結果に影響ないということから、軽微変更という形で届け出をさせていただきたいと考えております。 |
| 0:23:42 | 修正箇所を記載写真という対照表は別紙1と1になりますのでそちらの |
| 0:23:51 | ところの、後で説明しますというかまず2ポツの1で、 |
| 0:23:56 | 李葛西間サポートの追加のところの修正内容ということで、 |
| 0:24:03 | こちらの方をブルー |
| 0:24:07 | 別図2ということで37ページですね。 |
| 0:24:12 | こちら37ページのところの赤い丸で囲っているところサポート1サポート2のところの寸法ですね、こちらの、 |
| 0:24:22 | 64と記載しているところ、これはフランジバルブの中心位置から追加するサポートまでの距離を64と記載したところ、正しくは140。 |
| 0:24:35 | 誤りでしたというところでこの理由ですが、 |
| 0:24:39 | 1枚戻っていただきまして35ページ目に記載しておりますが、 |
| 0:24:46 | バルブの中心からサポートまでが、本来耐震の評価で用いたのは140と。 |
| 0:24:53 | 今回64mmと記載したのはバルブの中心からというのフランジからサポートまでの距離が64mmでフランジからバルブの中心までは76mmと。 |
| 0:25:04 | ということで相まってこのフランジからサポートまでの距離6事業を、 |
| 0:25:09 | PayPalからサポートの240ということでちょっと転記ミスというか、そういう形で動きをしてしまったということでございます。 |
| 0:25:18 | 36ページ目。 |
| 0:25:20 | この竜巻対策工事ですね、こちら、 |
| 0:25:24 | につきましては判例ですね、こちらを少し余ってしまったということで、こちらは、 |
| 0:25:32 | 38ページ目になります。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:25:36 | こちらで、竜巻の対策の凡例で、防護板防護扉防護フードということで記載しております。今回 |
| 0:25:48 | 堤防を置いたサンプ防護板にですねこちらは防護板で間違いはないんですけど凡例のところは、 |
| 0:25:56 | C型のフードの凡例を間違えて書いてしまったと。製作には星印黒字次防護板ということで、 |
| 0:26:06 | こちらでも記載を誤ってしまったということでございます。 |
| 0:26:12 | それで |
| 0:26:14 | 46 ページに戻っていただきまして、般ポツで変更に関わる安全評価ということで、 |
| 0:26:21 | 耐震評価につきましては耐震評価上については配管監査、配管サポート部長から配管サポート 140 で評価を行っており、 |
| 0:26:31 | 当該を作成する際にこの耐震評価上の数値を記載すべきところは待って、バルブフランジから配管までのサポートの教授 60 を記載してしまったものということで、 |
| 0:26:40 | 当該図面の寸法を、耐震評価で用いる数値に修正するものであり、当該配管の設計及び耐震評価変更ないことから、 |
| 0:26:48 | 安全上影響はないというふうに考えております。で竜巻対策 3 ポツの竜巻対策についても、 |
| 0:26:54 | 設置希望ですね判例直して修正するというのでこちらの設計等に変更はないことからこちらをあわせて、安全上の影響ないとすればと思います。 |
| 0:27:05 | 39 ページ目以降が、返答申請書の変更案ということで新旧表ですね、左と右で、 |
| 0:27:14 | 変更案ということで 41 ページ目。 |
| 0:27:18 | 事業説明期間の先方の変更をと |
| 0:27:23 | 言って 40、 |
| 0:27:26 | 4 ページ目ですね。 |
| 0:27:28 | 堤防合意、判例の表記の見直しという形で、 |
| 0:27:34 | 現行として対応させていただきたいというふうに考えております。 |
| 0:27:38 | これで今工事を行っておりますが同時申請の件が、冷却材管の更新と竜巻対策、あと |
| 0:27:48 | 槽類系のフロアの更新、浜辺高橋の講師の今年度をマップにかけて進めておりますので、ここについてもちょっと、 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:27:59 | あわせて確認してた上で、OK原稿の届け出を早急に提出したいというふうを考えております。 |
| 0:28:07 | 説明は以上となります。 |
| 0:28:11 | 計上規制庁の加藤です。すみませんちょっと1点、今更の確認で申し訳ないんですけど、 |
| 0:28:18 | 38ページの判例が間違っていたっていう件なんですけれども、 |
| 0:28:24 | これあの向後言った、丸がついてる風土になったのは僕言ったの、そのホシと黒越野曖昧でしたってことなんですけど、 |
| 0:28:34 | これ、扉ではないんですかね。 |
| 0:28:38 | 現処分、こちらはもう基本的にあまり開け閉めしないところなので、もうここ防護板で設計して防護板取りつける形にしています。 |
| 0:28:51 | 規制庁カトウですけれどもここは何か扉のマークになってるんですけどもう完全に板ではってもう閉止しちゃうんですか。 |
| 0:28:59 | はいその通りです。この左側のところは物品の搬出流の予定があるのでここ防護扉という形で扉が介入できるような形にしますけど、 |
| 0:29:11 | 今説明したところはもう大物搬入自体はあまりないので基本的にはその防護板で閉止するという形で考えております。 |
| 0:29:21 | 規制庁加藤ですわかりましたありがとうございます。他、規制庁側から確認等ありましたらお願いします。 |
| 0:29:41 | かっか部門の方でこれ |
| 0:29:45 | ウエノですけど、 |
| 0:29:48 | 現状の廃止措置の形の記載で、 |
| 0:29:53 | 検査上問題になってくるきますかね。 |
| 0:29:58 | 井関河野半田。 |
| 0:30:10 | 科研費ですけども、何ていうんでしょう。 |
| 0:30:18 | 現状、 |
| 0:30:20 | 記載が間違ってたということで修正された後に、実際、すみませんまず、 |
| 0:30:28 | 大前提として数に、 |
| 0:30:30 | 施設がそうなるっていうことなんですかね。 |
| 0:30:35 | そこは現象を理解をおいたの方はこれで防護板さん、防護板で取りつけるということで取りつけるときに、障害実験するときに図面と、 |
| 0:30:52 | この図面を整合してここに防護板ついてますよねっていうところの確認をする上で、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:30:58 | 防護板文字があったんですけど、凡例が間違ってるので、ちょっと整合とれてませんよねっていうことがありますので、そこはやっぱりちょっと整合とっとなかないとちょっと週自主検査を受けるときに、 |
| 0:31:10 | 認可を受けたものと違うっていうところがちょっと整合がとれないっていうのでちょっと修正させていただきたいというふうな形で考えてます。 |
| 0:31:20 | 多分、どっち、事務所がやる日常検査の方は多分でき上がってからの検査になるんであんまり、 |
| 0:31:28 | 問題はないかなと思っていてどちらかというと、 |
| 0:31:31 | 検層化がでもし、 |
| 0:31:34 | 検層じゃごめんなさい専門検査部門場でやる |
| 0:31:38 | 使用前事業者検査と一緒に確認みたいなことがやるのかどうかちょっとそこ、ちょっとすいません私もはっきりわかってないところなんですけど、ただ、再処理側でいろいろ見ているのでその辺りでもし、 |
| 0:31:51 | 成功が取れてないときに図面変更してもらって、 |
| 0:31:55 | 実際にセンケン側でそういう確認行為をやるときに、 |
| 0:32:00 | あって、合っていないとちょっといろいろ問題が出るかもしれないですけど、 |
| 0:32:05 | 多分、日常検査混合なんですよねだから、日常検査っていうか今後変更する部分が、 |
| 0:32:13 | こういう図面に変わりますっていう理解でよろしいんですねそれだったらあんまりうちの検査側あんまり問題にはならないと思ってあとはセンケン側でどうなるかだけだと思います。 |
| 0:32:26 | 一応回答になってますかね、そんなで。 |
| 0:32:29 | ですねものと図面が整合していることが望ましいということですから、 |
| 0:32:39 | そういう意味ではそれの方が多分先見顔とかのそういうシュウマイ確認とかでは、それの方が確実にになるかと思います。何か二重線引いて占用するっていう話ではないということですね。 |
| 0:32:52 | す。 |
| 0:32:57 | そうですねなかなかセンケン側のやつはちょっといろいろあるので、難しいところかもしれないです。日常計算の方は、何か、後で図面直してよっていうふうになるだけかもしれないんですけど、要するに安全機能が逆に言うときちんと担保されていれば、検査側としては、日常検査側としては何かいいんじゃないって感じのところもあるので、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:33:17 | そこは要するに安全に降りますから考えますから、要するに実際と違ったんだけど、原子力安全上は何でしょうね、十分こっちの方が、逆に強度がいいとか、担保できてるみたいな形で施工されてるっていうのであれば、 |
| 0:33:32 | 見つかった時に後で後で図面だけ直しといてねっていうような感じになるかもしれないと思いますが、ちょっといろいろ、今これからできるものだったら直した方が、 |
| 0:33:43 | いいんだけどっていう話だと思います。 |
| 0:33:46 | はい、ありがとうございます。 |
| 0:33:53 | 規制庁加藤ですそれじゃこちらの方は届け出の準備を進めていただければというふうに思います。 |
| 0:34:00 | あ、これ、届け出はいつごろ出す予定でしょうか。 |
| 0:34:05 | 今、社内手続きしてからですね3月上旬頃には届け出をしたいというふうに考えております。はい、わかりました。 |
| 0:34:18 | 浦です。先ほど説明の中で今進めてる冷却配管の工事ですか竜巻対策のGで確認された図面の誤記ということなんですが、 |
| 0:34:30 | 一応、他も見てっていうこと。 |
| 0:34:34 | だったですかね。 |
| 0:34:35 | 減少荒廃、他の見てないんですけどとりあえず、届け出す前までには改めて今ちょうど実施の工事を同時設定したものです、複数ありますので、 |
| 0:34:46 | そちらも改めて確認して、その結果を踏まえた上でちょっと早めに届を出したいというふうに考えております。 |
| 0:34:53 | はい。よろしく申し上げます。 |
| 0:34:58 | はい、規制庁古藤です。こういう新こういう届け出がここに出てくるとあまりよくないので、できる限り、ちょっと潰していただければというふうに思いますのでよろしく申し上げます。 |
| 0:35:11 | はい。そうしますか。はい。 |
| 0:35:13 | 規制庁加藤です。それでは資料の2のご説明は以上ということであと、スケジュール等のご説明をお願いします。 |
| 0:35:21 | サイクルセンター配置を推進室の石田からスケジュールを説明させていただきます。そのページで45ページになります。 |
| 0:35:29 | 次回、はですね当番者会合については3月の14ぐらいで調整中というふうに伺っておりますので今後も終礼で面談の方をお願いしたいと考えておりまして次回としては、来週3月1日の水曜日を |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:35:47 | 希望したいと思いますのでよろしくお願いいたします。簡単ですね。いえ。 |
| 0:35:52 | 原子力規制庁の加藤です承知いたしました。1日と8日に打ってありますけれども、これどちらも16時からお願いできればというふうに思います。 |
| 0:36:05 | はい。それです。一応会合の3月の中旬に予定してますので、当資料なんですけれども、一応意識ですね3月の8日の面談の時に、 |
| 0:36:19 | 掲示していただきますように、ちょっと資料の作成の方準備をお願いいたします。 |
| 0:36:26 | 原子炉機構イシダです。了解しました。 |
| 0:36:31 | 規制庁か他何かありますでしょうか。 |
| 0:36:35 | 特にないですか。 |
| 0:36:37 | よろしいでしょうか。現状評価 |
| 0:36:40 | それ以外に何かありますでしょうか。 |
| 0:36:43 | 議事録をプラスモリカワですと情報共有ということです。 |
| 0:36:49 | 2月の20日工場月曜日ですね、TVFの固化セルのインセルクーラーファンですね、こちらが、 |
| 0:37:00 | 停止したということで一応インセルクーラーファンは大気中ということで、こちらの方が停止したと。 |
| 0:37:08 | 原因なんですけど電氣的漏電困ったということで、電氣的な確認をしたところ電動機ですね、こちらの絶縁不良が絶縁レッカーで、 |
| 0:37:21 | 停止したものという形で原因を確認しておりますのでこちらの方は、 |
| 0:37:27 | 交換を行うということで考えてます。こちらはちょうど去年の同じ時期ですね2月に同じように別のものなんですけど石倉ファンが停止して、それ許認可申請して、 |
| 0:37:42 | 12月に認可をいただいたものでその中で、 |
| 0:37:47 | その他も含めて、一応一通りで申請してますので、 |
| 0:37:54 | 今回提示したものについてはこの廃止措置計画に従いまして、交換して、事業者の方の署名自主検査を受けて復旧するという形で今後進めていきたいと考えてますんで、 |
| 0:38:07 | 一応交換については、今ちょっと五ヶ瀬の方で良案型リピーターの更新等を行ってますのでそれが終わってから、行う予定しますので、一応4月ぐらいを目途に交換で植樹検査して復旧するという形で今 |
| 0:38:26 | 考えております。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:38:29 | 状況の報告は以上となります。 |
| 0:38:33 | 規制庁加藤です。ご説明ありがとうございました。 |
| 0:38:37 | すいませんこれちょっと私の方から確認なんですけど、ちょっともしもの話で大変恐縮なんですけどこれって、ガラス固化をやってる途中に、 |
| 0:38:48 | 例えば10台あるうちの1台止まったっていう場合って、 |
| 0:38:52 | 工程上はどうなるんですかね。1回、ガラス固化を止めてやっぱり交換しないといけないとかあるんですか。 |
| 0:38:58 | 検証だと思います。基本的にインセルクーラー10台ついてまして固化セル内の発熱現場運転中脳機能発熱量等を踏まえて基本的には6台で、 |
| 0:39:13 | 賄える容量を持っています。また外勤を基本でありますとか固化セルの設定温度等によってその6台が運転中であれば7台とか8台とか、もう少し緩和したりするので、 |
| 0:39:28 | 例えばその1台止まったからといって、すぐにその固化処理の運転を停止する必要はないかなというふうに考えております。なので基本的には6台を予定すれば、 |
| 0:39:39 | 最低限の動かせるの、負圧は担保できるという設計ですので、1台止まったから、すぐに運転を停止しなくちゃいけないというわけではないというふうに考えてます。以上です。 |
| 0:39:52 | 規制庁加藤ですわかりましたありがとうございます。これちなみにガラス運転していると、とのと並行して交換するみたいなことはできないんですかね。 |
| 0:40:06 | 減少、ちょっと日等の関係ですけど、ちょっと |
| 0:40:14 | 少しの保持運転。 |
| 0:40:16 | 明して、その間に逃避作業する必要があるかと思います。 |
| 0:40:24 | 実際流下して2日委員会流下をする中で交換というちょっと人とかいろんな物の出し入れとか取り合いとかでちょっと厳しいところあるかなと思いますんで、 |
| 0:40:35 | ちょっとそこは個人戦とか少しそういうのが処置が必要になるかと思っています。以上です。 |
| 0:40:42 | 規制庁加藤ですわかりましたありがとうございます。ちょっと何聞いたかっていう来ます大分先の話になっちゃいますけど、例えば3号炉入れて、 |
| 0:40:53 | 100体キャンペーンでやりますって言った時に、半年とかそれ以上、ずっとこう運転するような形になると思うんで、一方でインセルクーラーの停止って、 |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|--|
| 0:41:04 | 昨年から続いて2件ぐらい発生して結構頻繁にあるなっていう印象もあるんで、 |
| 0:41:10 | その辺ちょっと気になってきました。 |
| 0:41:14 | はい状況を理解しましてありがとうございます。規制庁か他に確認しておくことありますでしょうか。 |
| 0:41:21 | 要はインセルクーラーの時で止めないよっちゅう。 |
| 0:41:27 | 北海現象が起き照射一応こういう事象が起きた場合の想定ですね、リスク管理と対応策っていうのは当然準備した上で、 |
| 0:41:37 | できるだけその効果処理認定しないような交換する場合としても、処理、運転に影響しないような形に対応していくってことで少しそこ準備して進めていきたいと思います。以上です。 |
| 0:41:51 | 規制庁ようですけど今そのインセルクーラーの6台というのは、 |
| 0:41:57 | 何か保安規定で制限があるとか、そういう値ですか。 |
| 0:42:03 | 現職のそこの法規制とか特に制限はありません。ただ運転するぞとウエノ運転表彰状で、基本的に設計が設計上で6台運転するって形ですので、運転中は6台運転して、そのあと残り4台が待機っていうかそういう形で運転していく |
| 0:42:23 | っていう、管理はしてるだけで特段その関係とか、設工認上でそういうような規制規定を設けているわけではございません。 |
| 0:42:32 | 岩井清野本部が6台分の熱量のもう安全しか書いてないんでしょ。 |
| 0:42:37 | 多分。 |
| 0:42:38 | はいその通りですはい。 |
| 0:42:41 | そう。 |
| 0:42:47 | 院長規制庁の加藤ですけども他よろしいでしょうかカッカン部門の方から何か確認しておきたいことありますでしょうか。 |
| 0:42:56 | 江藤カッカン部門から、ちょっとインセルクーラーの件、交換していただくということでよろしいかと思うんですけどですね、さっき言った、 |
| 0:43:06 | 何つうんでしょね。 |
| 0:43:09 | さっき加藤が言っていた、 |
| 0:43:14 | 人力的な問題としてその効果は難しいかもしれないけど、ハード的には可能可能なんですかねそのインセルクーラー余裕交換しながらイーセルクーラーを交換するっていうのはそれほど |
| 0:43:25 | ハード的には可能っていう考えをしといてよろしいんですかね。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

| | |
|---------|---|
| 0:43:30 | 減少分そうですね基本的に交換可能で料上がったマニピュレーターでそのボルト外して、それを一体型でユニットで交換しますので、 |
| 0:43:40 | 特段難しい作業ではないんですけどただそのものだSiriとかトライアイとかあるのでちょっとその作業に時間を要すとかトライアイ条件、 |
| 0:43:52 | 工程調整が必要になってくるっていうそういう認識で大丈夫かと思いません。 |
| 0:43:57 | はい、ありがとうございます。今後検討していただくということなのでそこはよろしくお願ひしますというところですかね。カッカンから以上です。 |
| 0:44:08 | はい。規制庁加藤です。 |
| 0:44:12 | 規制庁からは以上ですけれども、減少機構側から何かありますか。 |
| 0:44:19 | 原子力機構から5以上になります。 |
| 0:44:23 | 規制庁加藤です。ありがとうございました。それでは本日の面談以上としたいと思ひますどうもありがとうございました。どうも、ありがとうございました。ありがとうございました。 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。